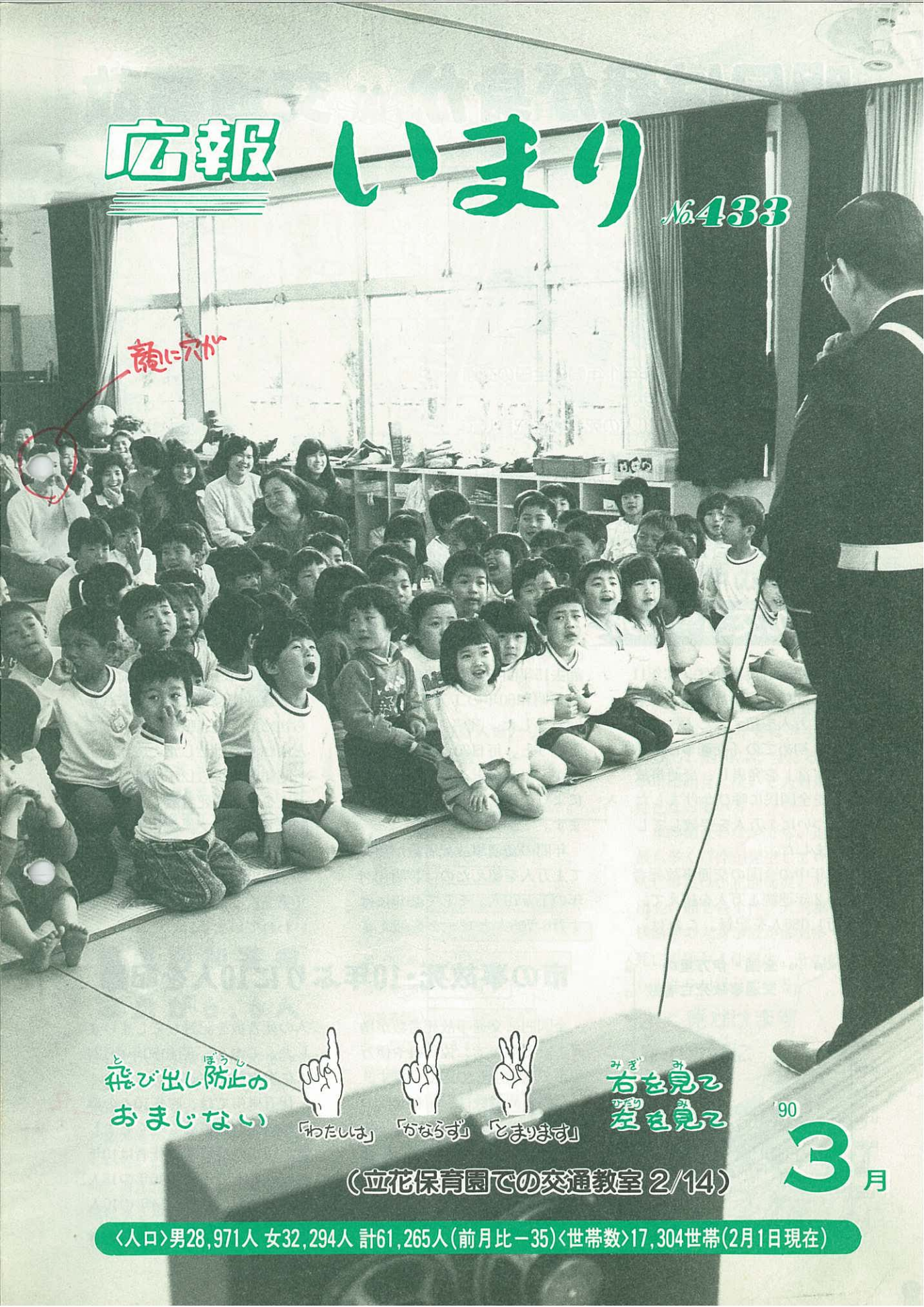


# 広報

# いまり

№.433

顔に穴が



と飛び出し防止の  
おまじない



「わたしは」



「かならず」



「とまります」

みぎ  
右を見て  
ひだり  
左を見て

(立花保育園での交通教室 2/14)

90

3月

〈人口〉男28,971人 女32,294人 計61,265人(前月比-35)〈世帯数〉17,304世帯(2月1日現在)



## 市内事故の分析

交通死亡事故の原因や事故の傾向、特徴などは、あとで述べることにして、伊万里市における人身事故の内容を分析することにする。

過去3か年に1,069件の人身事故が発生し、約80%に当たる831件が安全運転義務違反。次いで交差点における違反が56件(5.2%)となっている。安全運転義務違反の内容は、前方不注意や脇見運転、安全速度義務違反、優先車妨害などで、運転者自身のちょっとした不注意、基本的な交通ルール違反によるものである。

### 人身事故原因別状況

(昭62～平成元年)

区分	件数	割合
安全運転義務違反	831	77.7%
交差点における違反	56	5.2%
一時不停止等	28	2.6%
過労運転等	23	2.2%
徐行違反	20	1.9%
通行区分違反	20	1.9%
横断歩行者等妨害等	19	1.8%
酒酔い・酒気帯び	17	1.6%
信号無視	16	1.5%
その他	39	3.6%
計	1,069	100.0%

## 地区別加害者 牧島が6.6人

次に人身事故の加害者をみると、まず年齢別では、圧倒的に若年層が多く、特にここ3年、25歳未満が全体の約30%を占めている。このことは、全国的傾向にみられるように、若年層の運転モラルの低下、若い初心運転者の乱暴運転などによるもの

# 加害者 25歳未満が3割も

年齢別加害者数 (昭和60～平成元年)

区分	16～25歳未満		25～29歳		30歳代		40歳代		50歳代		60歳以上		計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
昭60年	83	27.5	40	13.2	85	28.1	40	13.3	37	12.3	17	5.6	302
61	94	24.5	58	15.1	110	28.6	56	14.6	42	10.9	24	6.3	384
62	114	30.7	44	11.8	97	26.1	54	14.5	41	11.0	22	5.9	372
63	101	28.9	39	11.1	85	24.3	52	14.9	40	11.4	33	9.4	350
平成元	100	28.8	50	14.4	81	23.3	44	12.7	43	12.4	29	8.4	347
計	492	28.0	231	13.2	458	26.1	246	14.0	203	11.6	125	7.1	1,755

と考えられる。

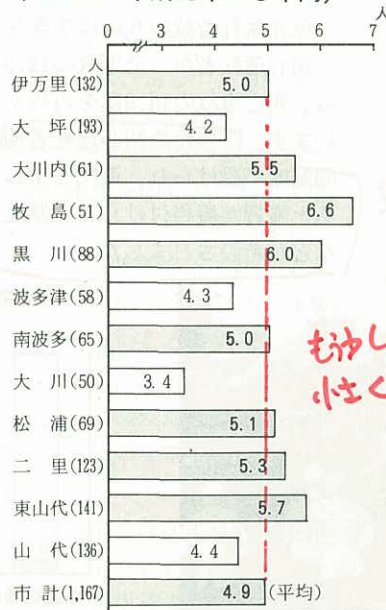
さて、地区別の加害者を分析すると、昭和60年からの5年間の加害者総数が1,755人で、市内居住者が1,167人、市外居住者が588人となっている。

市内居住者の加害者数を16歳以上の免許人口1,000人当たりで地区別にみると、最も多いのが牧島地区の6.6人、次いで黒

### 免許人口1,000人当たり

#### 地区別加害者数

(昭和60～平成元年の5年間)



※加害者総数 1,755人 市内居住者 1,167人  
市外居住者 588人

川地区の6人。少ないのが大川地区の3.4人である。平均の4.9人を上回る地区が12地区のうち8地区にもなっている。

## 横断中の事故死

### 1年で4人も

人身事故がどのような状況下で発生しているかを類型別にみると、平成元年では発生347件のうち、約70%に当たる247件が車両相互。次いで人対車両60件となっている。

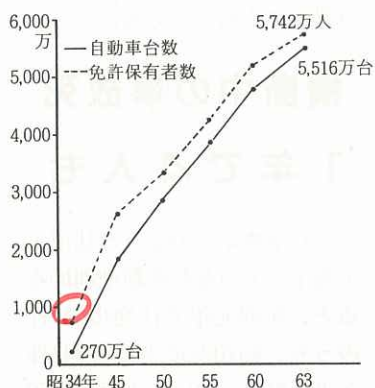
車両相互のなかでも、追突が最も多く77件が発生しているが、死亡事故は、正面衝突、右折、出会い頭で各1件。人対車では、横断中の人身事故が最も多く、死亡事故が4件発生。その他でも3件を記録している。



# 交通事故 死亡者 若者と高齢者で6割占める

昭和34年に約270万台だった全国の自動車台数は、死者数の最高を記録した45年には何と7倍近い約1,860万台にも増えています。40年代の第1次交通戦争は、このように急激に増え続ける自動車に対し、信号機やカーブミラーなど安全施設の整備が追いつかなかったのが大きな要因の一つと考えられています。

## 自動車台数と免許保有者



しかし、交通安全施設が整備されるに従い、45年を頂点として54年までにピーク時の半数近くまで減少した死者数は、再び増加傾向に転じ、一昨年から1万人を突破、第2次交通戦争の到来と言われています。

最近の死亡事故の特徴は、25歳未満の若者と65歳以上の高齢者の死者数が、合わせて全体の6割近くを占めているということです。

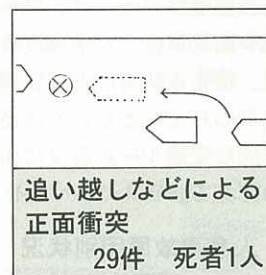
若者の死亡事故の原因としてはスピードの出し過ぎが上げられます。25歳以上の運転者の事故原因ではスピード違反が15%ほどであるのに対し、24歳以下の運転者では43%にもものぼっています。高齢者の死者数は全体の23%で、このうち76%が歩いているときか自転車に乗っているときに事故にあったものです。

## 初心者、処分者の事故率が高い

また、運転免許取得後1年以内の初心運転者による事故率と、免許を取り消され、再取得した運転者などの事故率がかなり高くなっています。

免許保有者数の6%にすぎない初心運転者が、全事故の12.5%、死亡事故の14.9%を占めています。このため初心運転者期間制度が設けられ、違反を重ねると講習が義務付けられる制度などが新設されました。

昭和63年の市内の事故から



## 行政処分を受けた人の事故率

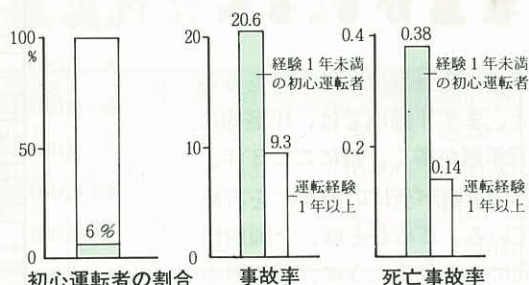
区分	事故率
停止処分者	18.9%
取消処分者	34.3%
全運転者(平均)	9.0%

※事故率は、昭和63年中の1,000人当たりの数値  
 ※停止処分者、取消処分者は、処分終了後、または免許再取得後1年間の事故率



◎昨年の国見県道での事故(記事には関係ありません)

## 初心運転者の事故率



※事故率は1,000人当たりの数値  
 ※数値は昭和63年中の事故数

## やっぱり決め手はルールとマナー

死亡事故が多発する要因として、①道路網が整備され、仕事や生活に自動車がなくてはならないものになったこと（自動車台数の増加、免許取得者の増加）②24時間営業店舗の増加などによる生活の夜型化 ③高齢者人口の増加 ④運転者のモラルの低下などがあげられ、第1次交通戦争のときの安全施設の未整備とは、質的に事故多発要因が異なってきたと考えられています。

このため、市は警察や交通対策協議会など関係機関と協力して、「子どもと高齢者の交通事故防止」「若年運転者の無謀運転の追放」などを重点項目として運動に取り組むほか、事故防止には家庭の果たす役割が大きいことから、「交通安全家族会議」を提唱し、交通安全意識の高揚に努めているところです。ただ、行政機関で行える施策には限度があるため、例えば職場

での交通安全教育など、キメの細かい啓発活動で市民総ぐるみの交通安全運動を盛り上げていく必要があると思います。交通事故を防止する基本的な方策は、安全施設の充実と、ドライバーのひとりひとりが交通ルールをきちんと守り、ゆずり合いの精神で運転することだと言われています。安全施設がある程度整備されてきた現在、ドライバーの気持の持ち方次第で、かなりの事故が防げるのではないのでしょうか。

### 安全運転…

#### してみませんか

ボールのあとには子どもが飛び出し、バスのかげからはおばさんが…。左右を確認せずに、勝手に道路を横断する人がいるかと思えば、ふらつく自転車もいます。運転に慣れすぎて漫然

## 交通三二mini歴史

- 明治32年 自動車が堀に飛び込む（自動車の交通事故第1号）
- 39年 自動車が電柱に衝突、4人死亡（死亡事故第1号）
- 大正8年 手信号で交通整理
- 13年 初めて全国的交通事故統計作成（事故死1,933人）
- 昭和5年 初めての自動交通信号機設置
- 30年 自動車損害賠償保障法制定（死亡時保障30万円）
- 45年 酒気帯び運転禁止  
交通事故死1万6,765人（過去最も多い年。第1次交通戦争）
- 60年 すべての道路でシートベルト着用義務化

とハンドルを握っていることはありませんか。車は便利なものですが、ちょっとした油断で一瞬のうちに人を殺す凶器に早変わりします。

絶えず「…かも知れない」と危険な行動を予測し、せめて自分だけは加害者にならないように、安全運転…してみませんか。

### だれにでも

#### 加害者になる危険性が

伊万里警察署交通課長

吉田 勇さん(47)



視と向き  
上に

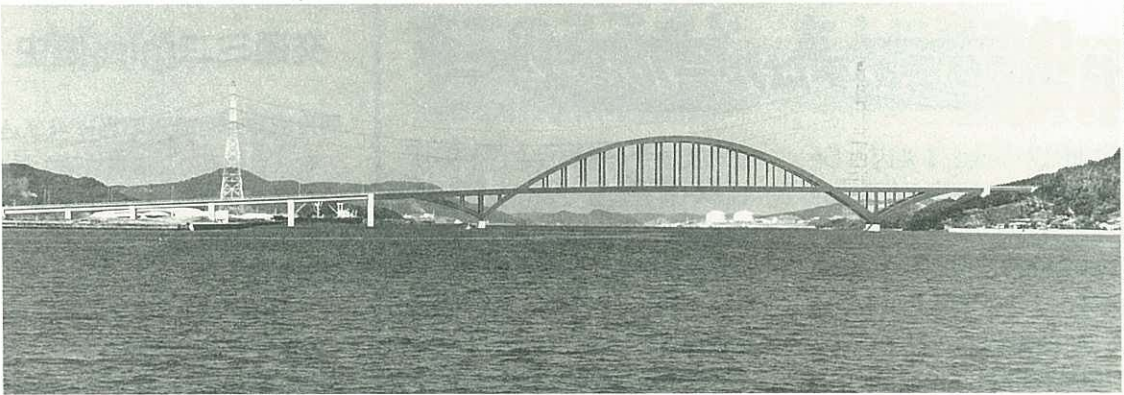
死亡事故を中心とした重大事故が増えています。原因はドライバーの基本的なミスが多く、前を見て運転するというような、わかりきったことをやっていないんですね。追突事故が全体の4分の1。交差点とその付近の事故は全体の4割を超えています。

また、車を確かめないで道路を横断したり、わき道から飛び出すなど、歩行者や自転車のルール無視による事故もあります。25歳以下の事故率は、ほかの

年齢層に比べて2倍以上になっています。無謀運転によるものが多く、事故もひどいですね。

安全施設の整備や取り締りは現在できるだけやっているのですが、あとはドライバーの安全意識を高め、歩行者、自転車側にも注意を呼びかけていきたいと思っています。

みんな自分だけは事故を起こさないという意識が強いのですが、ちょっとした油断で、だれでも加害者になり得る危険性があるということを認識してほしいですね。



橋の完成予想図(全長六百五十一メートル)

# 伊万里港大橋(仮称) 九州一のアーチ橋で秋に着工

瀬戸地区と山代町楠久地区を結ぶ伊万里港大橋(仮称)が、九州地区最長のアーチ橋(鋼)として建設されることが決まりました。

伊万里港大橋は、国の直轄事業として運輸省第四港湾建設局(下関市)が昭和63年度から設計に取りかかっていたもので、平成2年秋には現地工事に着手、5年度末に暫定2車線で開通予定です。橋の建設費は、約95億円、取り付け道路を含む総事業費は120億円になります。

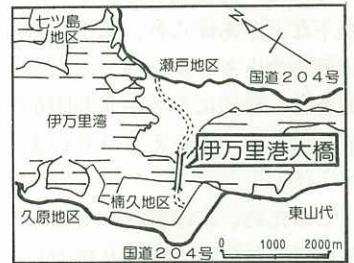
設計に当たっては、大学教授、環境デザイナー、地元の陶芸家など16人からなる伊万里港橋梁設計委員会(委員長・吉田信夫

福岡大学教授)を設け、橋の構造、景観などについて幅広く、専門的な意見が聴かれました。

## 瀬戸～楠久間20分短縮

委員会は、6回の会合を開き、地質や地形のほか、空と海の青色、背後の山なみとの調和などを検討し、つり橋、全アーチ橋など10案の中から、やきもの里にふさわしいシンボルになるようにと、アーチ橋を採用。色は銀ねずみ色が有力です。

橋の規模は、全長651メートル(うち海上部420メートル)、幅21.3メートル(4車線、2.5メートルずつの両側歩道)、海面からの高さ25.5メートル



臨港道路橋。現在九州では235メートルの別府市の大分自動車道別府橋が最長で、伊万里港大橋は、これを上回り九州一となり、全国でも5番目の大橋となります。開通後は、瀬戸～楠久間が約9キロ、車での所要時間で約20分短縮されます。伊万里湾の両岸を直結する大橋の完成で、伊万里湾総合開発や伊万里港の活性化、地域産業経済の飛躍的發展が期待されます。また、観光的にも、特色づくりを進めている伊万里の新しいシンボルとして大きな話題を呼びそうです。

夕食に自分でもギョーザをつくり、ベエルベでの最後の懇談会では二百人全員に千個のギョーザをサービスされたそうです。  
滞在中何がいちばん困ったか尋ねると、やはり食べ物の相違だということ、中でも牛肉とおさしみを食べる研修だけはマスターできなかったようである。  
大連市には国際人材交流協会があり、先般も王心明秘書長先生がこられて、これからの交流事業の話し合いがなされたが、市役所からの友廣英久国際交流室次長の三か月にわたる中国語研修にも親身も及ばぬお世話をいただき、また去る二月三日に来伊された大連師範学院の日本文学研究生尹 妹さんについてもその選考から来日まで大変なご配慮を賜ったようである。

(竹内)

# 伊万里団地に8社進出表明

## 水産加工 コンビナート 構想具体化へ

共和水産（株）と共和冷蔵（株）の進出が決まったばかりの伊万里団地（山代町楠久）へ、新たに水産会社8社が進出の意向を表明。市が進めている水産加工コンビナート構想が一挙に進展する運びとなりました。

進出を希望しているのは、株式会社 大一奈村魚問屋（千葉県銚子市）など8社で、伊万里団地Ⅰ区の7.96%の分譲を受け、今年4月から来年の10月にかけて建設に着手。従業員306人の大半を地元から採用し、水産物の冷蔵、加工などの操業を開始する計画です。このほかにも視察や問い合わせを行っている会社があり、市はさらに関連会社

の誘致に努め、水産加工コンビナート構想の実現を図ることにしています。同時期に8社の進出表明があった理由について①共和水産、共和冷蔵の進出で水産加工基地形成の方針がはっきりしたこと ②魚市場を通さないので流通の合理化ができること ③市の受け入れ体制などが考えられています。

伊万里団地は、地域振興整備公団が昭和47年から造成を行っているもので、総面積117%。共和水産をはじめとする水産会社が立地するのは団地南側のⅠ区（17.5%）で、一連の進出で同区の65%（11.27%）が埋まることとなります。

### 進出表明した8社と計画概要

企業名	所在地	分譲希望面積(坪)	着工予定時期	操業予定時期	事業内容	従業員(人)
● 大一奈村魚問屋	千葉県銚子市	3,000	平成2年4月	平成2年4月	冷蔵・加工	50
● 貝屋商店	北松浦郡生月町	4,150	2.10	3.10	〃	30
● 丸二漁業	長崎県長崎市	3,453	3.6	3.12	〃	11
● 山二漁業	北松浦郡生月町	3,500	3.7	4.1	〃	15
● 水研	大阪市福島区	3,000	3.10	4.4	〃	30
● マルイ水産商事	北松浦郡生月町	2,000	3.10	4.4	〃	30
● 戸光水産	福岡市中央区	2,000	3.10	4.4	〃	40
● 福水商事	福岡市中央区	3,000	3.10	4.5	〃	100

# 松尾県議会議員

## ご逝去



故 松尾和人氏

佐賀県議会議員の松尾和人氏（立花町渚、57歳）が2月4日急逝されました。

松尾氏は、昭和53年4月伊万里市議会議員補欠選挙で当選され、約1年間市議会議員を務められました。その後、翌54年4月の佐賀県議会議員選挙に出馬、当選され、以来3期、11年にわたり県議会議員を務められました。その間、県議会の総務、土木水産、産業常任委員会の各委員長などの要職を歴任。各分野にわたり豊富な識見と卓越した手腕をもって地方自治の振興に努められ、佐賀県勢浮揚のために尽力されました。

謹んでごめい福をお祈り申し上げます。

一歳数か月の男児をご主人に託しての来日であったから心残りも多かったと思われ、が、少しもそんな態度は見えなかった。

非常に勉強家でベエルベでも各部門をマスターされ、あわせて日本語の勉強を、中国語を学びたい人に中国語を教えるながら学ばれ、来日の当初は片言も難しいほどであったのが、いまでは会話も文章も流ちょうで、送別会ではフアクシミリの日本語をよびながら読みあげられたので一同感心した。

性格が素直で、いつも朗らかな態度は接する人に好感を呼び、ベエルベ以外でも日中友好協会や一度会った市民とも仲よくなり、キョーザつくりが上手で、訪問した家庭の

ベエルベの縫製研修生として一年間縫製技術の修得にげられた中国大連市の姚曉梅さんが二月十九日に帰国のあいさつのため市役所にこられた。





★ わが家のPOPOPO ★  
 松園 秀平くん  
 (8か月)  
 利秀・一枝さんの長男  
 ぼくは、絵本とお風呂が大好き。お母さんといっしょに、お父さんの野球を見に行くんだ。ボクもお父さんみたいに野球上手になりたいなあー  
 (大坪町柳井町)

# ほほえみひろば

この広場はみなさんのページです。  
 あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 10年がかりで完成 黒川町史を發行

黒川町のふるさと研究会(森戸日吉会長)が製作していた「黒川町史」が10年の歳月をかけて完成し、このほど発行されました。市内での町史の発行は大川町に次いで2番目です。  
 同研究会は、公民館の呼びかけで始まったふるさとづくり運動のひとつとして古老に郷土の話の聞いているうちに、各区に残された祖先の姿を若い人たちに「黒川町史」として書き残し

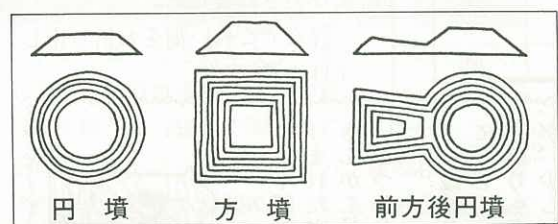
ていこうと昭和54年に発足。編集委員は、各区に散在する資料をこまめに収集し、長い歳月をかけて発行にこぎつけました。この時、関係者13人が故人となりました。  
 黒川町史は、歴史や行政、産業・経済など11の章からなり、黒川の方言や町内の姓(苗字)、無くなってしまった風習や地名なども詳しく書かれています。森戸会長を中心として委員が



原稿を書き、出雲賢二編集委員長が校正、県立九州陶磁文化館の前山博副館長が監修しました。  
 町史はA5判で424ページ。1,200部を作成し、町内の900世帯に配布しました。希望者には一部4,000円で分けています。問い合わせは黒川公民館へ(☎00001)

## 郷土の文化財

### 伊万里の古墳



○前方後円墳の小島古墳(山代町久原)

古墳とは、盛土をした墓のことです。古墳が造られた時代を古墳時代(3世紀~7世紀)といいます。墳丘の形が上から見て円形のもの(円墳)や四角のもの(方墳)、円形と四角が一緒になったもの(前方後円墳)などがあります。遺体を安置する部分(主体部)を石(石棺)、木(木棺)、粘土(粘土郭)などで造り、鉄器(刀や鏃)、鏡、玉類(勾玉、管玉、切子玉、小玉)などの供物(副葬品)と、いっしょに埋葬しました。  
 伊万里市内には奈路寺古墳(二里町、前方後円墳、大部分削平)、小島古墳(山代町、前方後円墳、県史跡)、夏崎古墳(東山代町、円墳、市史跡)、銭亀古墳(東山代町、円墳、消滅)が確認されています。しかし世の市町村に比べて古墳の数は少なく、まだ確認されていない古墳がほかにみきつとあると思われる。



あの人この人 No.82  
日本文学研究に  
大連から留学  
尹 姝 さん (26)



出身地は中国・山東省で、東北師範大学を卒業後、大連師範学院で中国文学の先生。

大連市との友好交流で、日本文学、歴史を研究するため伊万里市の招きで2月3日に来伊しました。留学期間は、来年1月までの1年間で、新天町のアパートに住み、佐賀大学教育学部の杉谷 昭教授の研究生として

週3回通学します。そのかわり3月下旬から市民を対象に「初級中国語講座」を開き、交流を深めることにしています。

日本語は、大学時代に第2外国語として学んで以来、興味があり「中国映画にもなった『泥の河』の作者・宮本 輝が好きで、現代文学や歴史などを勉強します。それに伊万里の小中学校の教育事情も学びたい」と、尹さんはなかなか意欲的です。

来伊してまだ日が浅いけど、日常生活も落ち着き、「私、動作とてもスローペース。早く伊万里のリズムに慣れ、友達たくさんつくりたい。今は少しでも日本語上手になるため一生懸命よ。ふるさと思い出す暇がない。時間たくさんほしいです」と留学の思いを真剣に話してくれました。



中野 紀子さん(20)

松浦町上分(乙女座、A型)

Aコープいまり店に勤めています。朝から夜まで立ちづくめで、足が太くなりそう!

友達とも遊びたい、バスケもしたいけど、勤務の都合で思うようにならずサミシイ。透きとおった青空の色が好き。どこか海の見えるところに旅行したいな。あ、そうだ、初めての選挙権。清き一票を行使しました。

陶青会創作展

食卓に遊び心を…遊膳

市内窯元の若手で作る陶青会(川副秀樹会長、22人)が、「遊膳」をテーマとした2回目の創作展を、2月20日から25日までの6日間、有田町の県立九州陶磁文化館で開きました。

創作展1回目の昨年は、形の原点に戻る「〇△□展」で話題を呼びましたが、今年には「食卓に遊び心」を取り入れた「遊膳」をテーマとして、伝統の中に個性を生かした作品約300点が出品されました。

しゃれた雰囲気からしつとりと落ち着いたものまで、

ひとりひとりがテーマを決めて、その雰囲気をかもし出すような新しい感覚での器づくりが行われています。

この展示会は、春の窯元市でも開催される計画です。



四季の詩

踏みしめて足にやさしき春の陶土  
立花台二丁目 西田 洞泉  
子を二人育てしことが人生の  
歴史となりて定年迎ふ  
鵜田町 村田 昭典





## 消費生活展 わが家の再点検



市や消費者グループ協議会（野田京子会長、80人）などの主催で、第14回消費生活展が2月2日～5日まで伊万里玉屋で開かれました。

「わが家の再点検」をテーマに、会場には賢い消費者、省資源・省エネルギー、電気、環境などのコーナーが設けられ、期間中2,100人が入場。使用後の食用油を使った手づくりせっけんや県内外の銘柄米の食味テストに主婦の関心が集まりました。

## 明日の親学級



これから親になる青年女子や新婚、妊娠期の女性を対象に家庭教育学級「明日の親」が昨年11月から3月まで伊万里公民館で開かれています。

子育てや食生活、家庭のあり方、親の心構えなどを学習し、より良い母親になってもらおうと開講されたもので、35人が8回（16時間）の講座で勉強しています。2月7日のエアロビクス講座では、インストラクター・田代恵子さんの指導で快い汗を流しました。一昨年から受講している松島町の木須真由美さん（25）は「知らないことが多くて勉強になります。早く役立てたい」と話して、うれしかったです。

## いのちの貯蓄体操講習会

2月の14日と15日の2日間、国見台武道館で生命の貯蓄体操の講習会が開かれました。

講習会は、継続的に実行できる健康づくりに適した体操の、正しい理論と技術を学ぶために開かれたもので、男女50人が参加。生命の貯蓄体操普及会の矢野順一最高師範と白石国子指導員の指導で真剣に取り組みました。



## 西尾遺跡発掘資料展

1月20日から2月28日まで西尾遺跡発掘資料展が、歴史民俗資料館で開催されました。

会場には小学生が学校帰りによく立ち寄り、出土した遺物を熱心に見学していました。展示品は、二里町大里の西尾遺跡から出土した遺物が中心で、縄文時代や弥生時代の土器のほか、輸入陶磁器や国産の陶磁器が展示され、期間中250人が入館しました。





1年間の縫製技術研修を終わり、中国大連市へ帰国する姚 暁梅さん(27)の歓送会と、新しく日本文学と歴史を研究に伊万里市を訪れた尹 妹さん(26)の歓迎会が、2月13日伊万里グランドホテルで行われました。

2人は伊万里市と大連市の友好交流事業の一つとして来伊したもので、姚さんは昨年2月から(株)ベルベ(田中陽一郎社長)で、縫製技術全般について研修を受けていました。

## 大連からの研修生 姚さん、尹さんの歓送迎会



1年間伊万里で暮らした姚さんはすっかり日本語をマスター。「伊万里での生活は生涯忘れることはできません。いつまでも心のふるさと伊万里を懐かしく思い出すでしょう」と流ちょうな日本語で、お世話になった関係者への感謝の意を込めて別れのあいさつをしました。

尹さんは、これから1年間佐賀大学で日本文学や日本の歴史を学びながら、中国語の初級講座を開く計画で、「両市の友好に少しでも役に立ちたい。よろしく願います」と抱負を述べました。

◎左から2人目が姚さん、3人目が尹さん



◎日本で覚えた歌「道づれ」をカラオケで披露する姚さん。日本人よりウマカッ!



◎「楽しい学生生活を送りたい」とあいさつする尹さん

## 小・中学校版画展



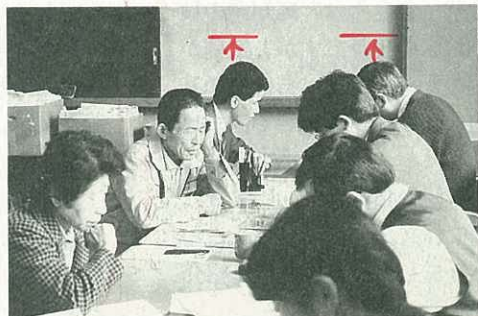
市内小・中学校合同での版画作品展が、2月17日から21日までの5日間、伊万里玉屋で開かれました。小学1年生のかわいらしい作品から中学生とは思えないほどのすばらしい作品135点が展示され、買い物帰りの親子連れなど会場を訪れた人たちは足をとめて熱心に見入っていました。作品は市内の小・中学生が図工・美術の時間に制作したもので、小学校から543点、中学校から255点が出品され、審査の結果特選に選ばれた作品が展示されました。

会場=中央公民館、市民会館(雨天決行)

## 確定申告が始まりました

### 消費税は4月2日まで

事業主や土地を売った人たちの確定申告が、2月16日から始まりました。確定申告は3月15日までですが、例年10日過ぎるとごった返し、待ち時間が長くなるそうです。特に今年は消費税の申告もあり、税務署では早めの申告を呼びかけています。消費税の申告は4月2日まで



◎確定申告初日の様子(2/16)

## ふるさとさん

### こんにちは

神戸市北区甲栄台

中村 藤夫さん(43)

(脇田町出身)



◎成長した息子さんと(昭和62年)

## 第二のふるさと、友人に恵まれ…

故郷を離れて早や20数年。伊万里を過ごした年月より、第二のふるさととなった神戸の方が長くなりました。おかげでたくさん友人に恵まれ、家族ぐるみのつきあいをしています。

長くなるとお互いの家族も増え、夏はキャンプに、正月はスキーにと、多い時は30人近い大世帯で楽しむのが恒例になっています。子どもたちも上は大学生から下は小学3年生とさまざま、子どもは子ども同志のつきあいがあり、いい関係を保っているようです。家族ぐるみのつきあいは、これからもずっと続いていくことでしょう。

この20数年の神戸の変化はさまざま、私たちの住んでいる六甲山の裏側も、山が削られ、道路が縦横に走り、住宅が次々と増え、その分だけ緑が激減し

ています。生活の便利さを喜ぶと同時に、ある種のさびしさととらわれます。

伊万里も大きく発展していますね。故郷を離れた身であれば、多感な少年期を過ごした者にとって故郷はいつも同じ姿でそこにあり、心が和む所であってほしいと願うものです。でも、それは外へ出た者の心のぜいたくであり、わがままというものであろうと思います。今は、姉とその家族がいてくれて、帰郷の折はいつも温かく迎えてくれます。その姉たちのためにも、やはり伊万里の発展は喜ばしいことであり、心強いことでもあります。

「広報いまり」のおかげで、ふるさとをより身近に感じる事ができ、うれしく思っています。それではお元気で…。

### <同和教育No.65>

## 「夕やけがうつくしい」

現代社会の中で文字を知らなかったら、個人的生活でも、個性も自分の得る文化も閉ざされ、社会との交流も夜の帳に包まれたようなものでありましょう。

北代 色さんは、高知県の被差別地区の出身ですが、家庭が貧困のため小学校へも行けず基礎的な字の読み書きもできませんでしたが、識字学級で学び、70歳(昭和48年当時)になって初めて作文(手紙)を書くことができました。その内容を紹介します。

「夕やけがうつくしい」

…いましきじがっきゅうでべんきょうしてかなはだいたいおぼえました。

いままで、おいしゃさんへいってもうけつけでなまえをかいてもらっていましたが、いまはじぶんでかいています。かんどふさんが、北代さんとよんでくれるのでたいへんうれしいです。

夕やけを見てもあまりうつくしいと思わなかったけど、じをおぼえてほんとうにうつくしいと思うようになりました。……

字を学んで変えたら、うつくしい

## 今年、国際識字年

1987年12月7日、国連総会は、1990年を「国際識字年」と決議しました。

これは、いま世界中で文字を読み書きすることのできない人々が8億9,000万人もいて、成人人口の27.7%にもなっているため、地球上から文盲をなくすため教育の機会均等を訴える活動を進めようとして決議されました。

わが国は、世界的にみても他の国に比べて義務教育制度が徹底していますが、被差別地区の人など文字を奪われた人々は、識字学級で学び続けています。

東西松浦 37年ぶりに優勝旗奪還  
駅 伝

九州電子、初V飾る



◎三区へトップで中継する九州電子

佐賀県で最も古い歴史を誇る第43回東西松浦駅伝大会が1月28日、有田～唐津間で行われ、九州電子金属が悲願の初優勝を飾りました。

大会には昨年の上位10チームと、予選を勝ち抜いた10チームの20チームが出場。沿道の熱い声援を受けて有田町役場から唐津神社までの8区間、64.6kmの松浦路を力走。上位進出の願

いを込めてタスキを走り継ぎました。

レースは、ここ数年優勝候補に挙げられていた九州電子が2区でトップに立ち、前半を独走。後半も手堅くまとめて、2位に2分近い大差をつけてゴールイン。37年ぶりに伊万里市に優勝旗を奪還しました。

伊万里市からは九州電子のほか伊万里体協など7チームが出

3月のスポーツ

6日(火)

- 黒川町太極拳教室  
20時 黒川公民館

11日(日)

- 大坪地区歩こう会 腰岳山麓  
大坪小学校は8時大坪公民館  
立花小学校は8時15分信用金庫南支店前集合
- 大川町民ゲートボール・グラウンドゴルフ大会  
13時半 大川中学校

場。10位までに5チームが入る健闘をみせました。

市関係の上位成績(敬称略)  
優勝 九州電子、5位 波多津体協、6位 伊万里体協、9位 伊万里市役所、10位 二里体協  
新人賞 堤 克也(九州電子)  
躍進賞 伊万里市役所  
10回出場 松尾照彦(東山代体協)、川久保圭一(九州電子)、川崎吾一(大川体協)

スポーツ 少年団 剣道大会

伊万里市スポーツ少年団主催の第20回剣道交流大会が2月4日、国見台武道館で行われ16チーム、320人の豆剣士が熱戦を展開しました。

優勝者は、次のとおりです。  
(敬称略)

団体戦

小学低学年 牧島剣道

〃 高学年 東武館A

中学生 山代中学校

個人戦・男子

小学低学年 米岡高志(大里剣)



小学中学年 米岡俊哉(大里剣)

〃 高学年 中山亮一(赤門館)

中学生 力武直也(無尽館)

個人戦・女子

小学低学年 木下智恵(無尽館)

〃 中学年 石田美鈴(牧島剣)

〃 高学年 犬塚美里(東武館)

中学生 石田紋子(牧島剣)

## 下水道は正しく使いましょう

### <つまったら大変>

下水道は川や海の汚染を防ぎ市民の生活を快適にするためになくてはならない施設です。

大切な財産である下水道を正しく使うために次のことに気をつけましょう。

●伊万里市の下水道は、雨水や冷房水は側溝へ、台所やふろ場、水洗便所などの排水は下水道管へ流す方式(分流式)をとっています。正しく接続されているか調べてみましょう。

●下水道管にはこう配がつけてあり、その中を家庭から排出された汚水が自然に処理場まで流れるようになっています。そのため下水道管にトイレトーパー以外の紙類やビニール、食用油などを流すと、管がつまり水洗便所などが使用できなくな

ります。また、油類(ガソリン、灯油など)を下水道へ流すと管内にガスが発生し、爆発する恐れがあります。絶対に流さないようにしてください。

### <マンホールは開けないで>

●下水道用のマンホールを勝手に開けて物を投入すると、法律により処罰されることがあります。このような行為を見かけたらすぐに連絡してください。

▶連絡先 市建設部下水道課 (☎2111 内線325)

## 看護学校 生徒2次募集

伊万里看護高等専修学校は、生徒の2次募集を行います。

- 募集人員 若干名
- 修業年限 2年
- 受験資格 中学校卒業以上
- 願書受付 3月20日まで
- 試験日 3月23日(金)
- 試験科目 国語、理科、数学  
面接

※詳しいことは、伊万里看護高等専修学校へお尋ねください (☎4635)

## 4月から市役所は 第2・第4土曜日が 閉庁になります

本庁(市役所)や出張所などは休みになります。市民病院や体育施設、福祉施設、公民館などは従来どおり利用できます。※出産、婚姻、死亡、埋火葬は、従来どおり日直者が受け付けます。ご協力をお願いします。

4月は14日と28日が閉庁

## 『白い粉』の通報を

麻薬、覚せい剤は、平和な市民生活を破壊します。この恐ろしい「白い粉」は、すべて外国から不正に持ち込まれています。

見たこと、聞いたこと、どんな小さなことでも税関に通報してください。

- 唐津税関支署(唐津市二太子三丁目 ☎0955-72-3366)
- 同伊万里出張所(山代町久原 ☎0955-28-2514)

## 殉職船員遺児へ 援護金を支給

職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

●支給期間 出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間

●支給額 1人1か月6,000円  
小学校入学時 3万円  
中学、高校入学時 1万円

●受給資格 生活困窮者に限る  
※詳しいことは、(財)日本殉職船員顕彰会(東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内 ☎03-234-0662)まで

## 技能講習会の案内

講習会名称	定員	3月実施日	受講料	時間
陶磁器絵付け応用(5)	10	3/19. 20. 22. 23	無料	18:00~
冷媒配管ロウ付け(2)	10	3/5. 6. 8. 9. 12. 13	10,800円	20:40
小型車両系建設機械 運転特別教育	10	3/24. 25	1,700円	9:00~ 17:00

◎会場と申込先 伊万里技能開発センター  
東山代町里359-4 (☎28-0155)

※いまり春まつり(さくらカーニバル) 3月24日~26日の3日間

## 軽自動車 バイク 名義変更・廃車届はお早めに

平成2年4月1日現在、所有されている軽自動車に平成2年度の税金がかかります。

現在所有していない軽自動車などの手続きは早めに済ませてください。変更手続きを他人に依頼された場合は、必ず確認

てください。

所有者が転出・死亡のときも住所変更・名義変更届けなどを忘れずに提出してください。

※詳しいことは、税務課管理係へお尋ねください。

(☎2111 内線233・242)

## 国民年金保険料 4月から8,400円に

国民年金の保険料が4月から月額8,400円になります。また希望して納める付加保険料は、月額400円が加算されます。

保険料を納めることは、自身自身の年金や家族の年金を守る

第一条件であると同時に、「世代と世代の助け合い」という役割を果たすことにもなります。

あなたの保険料が、みんなの幸せにつながります。保険料は、忘れずに納めましょう。

## 大連市との絵画・書 交流合同展

中国大連市との交流事業の一つとして計画を進めていた両市の小中学生の「絵画」と「書」の合同展を開催します。両市の子どもたちの優秀な作品が展示されます。近くの会場で家族そろって、是非ご覧ください。

- 展示作品 絵画 100点  
書 100点
- 展示期間・会場 (予定)  
3月16日～21日 伊万里玉屋  
3月23日～27日 波多津公民館  
3月30日～4月3日 大川公民館  
4月6日～10日 東山代公民館
- 問い合わせ先  
市国際交流室内 国際交流協会事務局 (☎2111内線409)

## 中国語講座 受講生募集

中国大連市との交流事業で伊万里市に招いている尹 妹さんが、市民との交流を深めるため「初級中国語講座」を開きます。

- 対象 小学生以上の市民
- 期間 3月下旬～12月中旬
  - ①昼のコース  
毎週水曜日 14時～16時
  - ②夜のコース  
毎週火曜日 18時～20時
- 会場 中央公民館
- 受講料 1コース1月2,000円  
教材費は一括で1,500円
- 定員 各コース20人ずつ
- 申込期間 3月12日～3月16日
- 申し込み・問い合わせ先  
市国際交流室内 国際交流協会事務局 (☎2111内線409)

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

### 無料・秘密厳守

●法律	1.15 (木)
●社会保険	2.9.16.23.30 (金)
●交通事故	13.27 (火)
●行政	22 (木)
●人権	14 (水)
●身障者	28 (水)
●青少年	22 (木)
●消費生活	5.12.19.26
●婦人就業	7.14.20(火).28(水)

## 3月の市民会館行事

- 4日(日)10時 無料  
伊万里市婦人大会
- 11日(日)10時 無料  
音楽教室発表会(文化堂)
- 18日(日)18時半 2,000円  
明大定期演奏会(☎2054)
- 21日(水)10時 無料  
ピアノ発表会(中央楽器)
- 25日(日)10時 無料  
音楽発表会(文化堂)



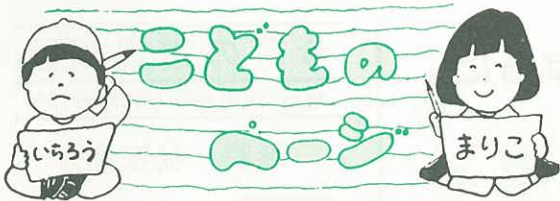
## 色えんぴつ

佐賀新聞社の吉浦恒美支局長と西日本新聞社の豊岡 巖支局長が、佐賀の本社と福岡県粕屋郡へ3月上旬転勤されることになりました。

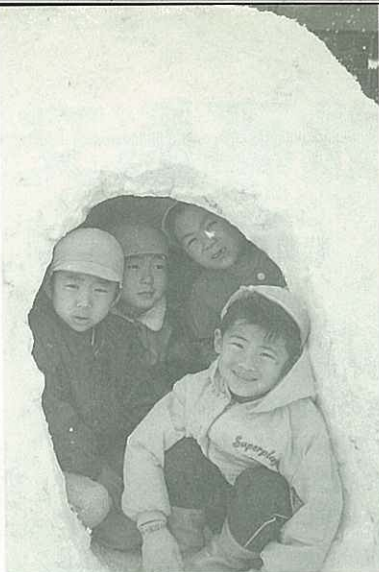
伊万里に赴任されて2人とも約3年半。それぞれ伊万里のことを精力的に、幅広く報道していただきました。広報担当者も何かとお世話になり有難うございました。

新しい勤務地での活躍をお祈り申し上げます。

商店街で楽しいイベント。



◎雪の中は、とってもあつたかいよ!



「園の運動場はまっ白で、元気に登園した園児たちは『センサー雪だるまつくろうー』と言って、寒さも忘れて外に飛び出しました。雪がサラサラで丸くならないので、今度は『かまくらをつくろう』と言い出しました。みんなでスコップや一輪車を持ち出して、雪を山のように積んで穴をあけてできあがり。

園児たちは、さっそくかまぐらの回りでフォークダンスやかけっこをしたり、朝と帰りは必ずかまぐらに出入りして、おはよう、さようならとあいさつするなど、思いがけない雪のプレゼントに、大喜びではしゃいでいました。



◎みんなでつくったかまぐらだよ

1月25日の朝をおぼえていますか。そうです、みんなが眠っている間に大雪が降り、目をさましたら山も田んぼも家もまっ白で、銀世界になっていました。みんなは、どんな雪遊びをし

ましたか。大川町宿にある大川保育園では、子どもたちが雪の家「かまぐら」をつくりました。そのときの様子をかいた便りを、保育園の先生からもらったので紹介します。

子どもたちの仲間づくりをしようと、東山代公民館で「青少年地域活動事業」が実施されました。これまで約20人の友達と郷土の文化財や民話を学習したり、福岡のエネルギー館などを見学しました。

2月11日の最終日は、「料理教室で仲間づくり」が開かれ、参加した中学1年生8人は、婦人会のおかあさんやおばあちゃんの手ほどきで、豚肉のしょうが焼き、リンゴのブルジョアソースなどに挑戦。

りんごの皮むきやピーマン、セロリのみじん切りに、包丁さばきも思うようにならず苦笑い。なかには「家で時々手伝います」と、上手な男の子もいて、おかあさんたちはハラハラしたり、感心したりしていました。「みんなといっしょで楽しかった。思ったよりできたので、家でも作ってみたい」と自信がついたようです。

### 仲間づくり料理教室

## 包丁さばきどうかな!!

